

# 第15課 假設與讓步：としたら／とすれば／ とすると・ものなら・（よ）うものなら・ない ことには・を抜きにしては・としても／にし ても／にしろ／にせよ

第15課對應《新完全マスター N2》第1部「II 主観を含めて説明する（帶主観説明）」的第15課，主題是「もしそうなら・たとえそれでも（假如是那樣的話／即使是那樣也...）」。本課把假設與讓步兩大塊放在一起：前半學各種「假如...的話」的說法，由中性的～としたら一系，到難以實現的假設～ものなら、會招來嚴重後果的～（よ）うものなら、不先做就辦不成的～ないことには、撇開某事物就無法成立的～を抜きにしては；後半學「即使...也...」的讓步表達～としても／～にしても／～にしろ／～にせよ。重點是分清楚「中性假設」「難以實現的假設」與「不得了的假設」三者的語感差別。

## ■ 今課目標

- 用～としたら／～とすれば／～とすると 與～となったら／～となれば／～となると 表達「假如...的話，那就...」，並分清前者偏純假設、後者偏實現可能。
- 用～ものなら 表達「如果（能）...的話」，多用於難以實現的假設，前接可能動詞。
- 用～（よ）うものなら 表達「萬一...的話，就會招來不得了的後果」，前接意志形。
- 用～ないことには 表達「不先...的話，就無法...」，後接否定意味的句子。
- 用～を抜きにしては 表達「撇開...的話，就（無法）成立」，前接高度評價的事物。
- 用～としても／～にしても／～にしろ／～にせよ 表達「即使...也...」的讓步。

## 一、～としたら・～とすれば・～とすると／～となったら・～となれば・～となると：假如...的話

### ■ 假設一個情況，再說結果

兩組都表示「假設成立了某種情況，那就...」。～としたら／～とすれば／～とすると 假設意味較強，純粹是「假如...的話」；～となったら／～となれば／～となると 則着眼於有實現可能的事，想像它真的發生後的情形。後句多接說話人的判斷。要注意：～とすると／～となると 後面不接希望、意志或請求那類「想怎樣、要對方怎樣」的句子。

### ■ 形式規則

普通形 + としたら・とすれば・とすると／名詞・普通形 + となったら・となれば・となると。後句接說話人的判斷；～とすると・～となると 後不接希望、意志、請求。

### ■ 例句

- もし宝くじで一億円当たった**としたら**、まず何に使いますか。  
→ 假如中了一億日圓彩票的話，你會先用來做甚麼？
- この資料が正しい**とすれば**、計画は大幅に見直す必要がある。  
→ 假如這份資料是正確的話，計劃就有必要大幅檢討。
- 来月から在宅勤務になる**となれば**、もっと広い部屋に引っ越したい。  
→ 假如下個月起改為在家工作的話，我就想搬到更大的房間。
- 社長が出席する**となると**、会場をもっと格式の高いところに変えなければならない。  
→ 假如社長要出席的話，就得把會場改到更高規格的地方。

## 二、～ものなら：如果（能）...的話

### ■ 多半辦不到的假設

～ものなら 表示「如果（真的能）...的話，就想那樣／希望那樣」，多用於說話人覺得難以實現的假設。前面接可能動詞的辭書形（戻れる、忘れられる 等），後句接說話人的願望或期待。也有像「やれるものならやってみる」這樣帶挑釁、刺激對方的用法。

### ■ 形式規則

動詞辭書形（多為可能動詞，如 戻れる・忘れられる・行ける）+ ものなら。後句接願望、期待；亦可帶刺激對方的語氣。

## ■ 例句

1. 会えるものなら、もう一度だけ祖父に会いたい。  
→ 如果能見到的話，我真想再見祖父一面。
2. あの頃に戻れるものなら、もっと真剣に勉強しておくのに。  
→ 如果能回到那時候的話，我一定會更認真地讀書。
3. この退屈な作業を誰かに代わってもらえるものなら、代わってほしい。  
→ 這項沉悶的工作如果能找人替我做的話，真希望有人替我。
4. そんなに簡単だと言うなら、できるものなら自分でやってみなさい。  
→ 你既然說那麼簡單，有本事的話就自己做做看。(刺激對方)

## 三、～（よ）うものなら：萬一...的話，就會（不得了）

### ■ 一旦做了，後果不堪設想

～（よ）うものなら 表示「萬一（不小心）做了...的話，就一定會引起很嚴重的後果」。前面接動詞的意志形（食べよう、外そう、しよう 等）。後句接「きっと大変なことになる」這類推測嚴重結果的句子，語氣比～たら誇張、強烈。

### ■ 形式規則

動詞意志形（～よう／～おう，如 食べよう・外そう・しよう）＋ものなら。後句接推測「會釀成嚴重後果」的句子。

## ■ 例句

1. この資料を一枚でもなくそうものなら、部長にひどく叱られるだろう。  
→ 這份資料萬一弄丟了哪怕一張，恐怕都會被部長狠狠地罵。
2. 父は厳しい人で、門限を少しでも破ろうものなら、一週間は口をきいてくれなかった。  
→ 父親很嚴厲，萬一稍微違反門禁，他就一星期都不跟我說話。
3. あの先輩の機嫌が悪い時に冗談を言おうものなら、何時間も説教される。  
→ 那位前輩心情不好的時候，萬一跟他開玩笑，就會被說教好幾個小時。
4. 狭い道で少しでもスピードを出そうものなら、大きな事故につながりかねない。  
→ 在狹窄的路上萬一稍微加速，就有可能釀成嚴重的交通意外。

## 四、～ないことには：不先...的話，就無法...

### ■ 不先做這一步，後面都談不上

～ないことには 表示「不先做...（不先具備...）的話，後面那件事就無法實現」。前面接否定形，後句也一定接否定意味的句子（～ない／無理だ／わからない 等）。重點在「前提條件不成立，結果就不成立」。

### ■ 形式規則

動詞ない形・イ形容詞くない・ナ形容詞でない・名詞でない + ことには。後句必接否定意味的句子（～ない・無理だ・わからない 等）。

### ■ 例句

1. 實際に使ってみないことには、この機械が便利かどうかわからない。  
→ 不先實際用看的話，就不知道這部機器方不方便。
2. 予算がもっと増えないことには、この企画は実現できない。  
→ 預算不再增加的話，這個企劃就無法實現。
3. 体が丈夫でないことには、こんなにきつい仕事は続けられないだろう。  
→ 身體不夠強壯的話，這麼吃力的工作大概是撐不下去的。（ナ形容詞でない）
4. 本人の同意がないことには、こちらでは何も決められません。  
→ 沒有本人的同意的話，我們這邊甚麼都決定不了。（名詞でない）

## 五、～を抜きにしては：撇開...的話，就（無法） ...

### ■ 少了它，這件事就不成立

～を抜きにしては 表示「撇開...、不把...考慮在內的話，某件事就無法成立、無法實現」。前面接說話人高度評價、認為很重要的事物（指導、協助、努力 等），後句接「無法成立、無法繼續」這類否定意味的句子。

### ■ 形式規則

名詞 + を抜きにしては。前接說話人高度評價的事物；後句接「無法成立、無法實現」這類否定意味的句子。

## ■ 例句

1. 地域の人々の協力を抜きにしては、このお祭りは続けられない。  
→ 撇開當地居民的協助的話，這個祭典就辦不下去。
2. 長年の研究の積み重ねを抜きにしては、今回の成果は語れない。  
→ 撇開多年研究的累積的話，就談不上這次的成果。
3. 先生方の熱心なご指導を抜きにしては、これだけの結果は出せなかっただろう。  
→ 撇開各位老師熱心的指導的話，恐怕就拿不出這樣的成績。
4. スタッフ全員の努力を抜きにしては、この企画は成り立たないと言ってもいい。  
→ 可以說，撇開全體員工的努力的話，這個企劃就無法成立。

## 六、～としても・～にしても・～にしろ・～にせよ：即使...也...

### ■ 就算是那樣，也不改變

這四個都表示讓步：「即使...是事實／是這種情況，說話人的心情或判斷也不受影響」。～としても 前面多接假設的事；～にしても／～にしろ／～にせよ 則無論前面是假設還是事實都可以，後句常配合疑問詞（何を、どこへ 等）。後句主要接說話人的評價、判斷或感想。～にしろ／～にせよ 語氣較書面、生硬。

### ■ 形式規則

普通形 + としても／名詞・普通形（ナ形容詞・名詞去 だ + である 亦可） + にしても・にしろ・にせよ。後句接說話人的評價、判斷、感想。

## ■ 例句

1. たとえ反対されるととしても、わたしはこの方法でやり通すつもりだ。  
→ 即使被反對，我也打算用這個方法貫徹到底。
2. 準備の時間が短かったにしても、これではあまりに発表の質が低い。  
→ 即使準備時間很短，這份報告的質素也太低了。
3. どんなに忙しいにしろ、食事だけはきちんと取ったほうがいい。  
→ 無論多忙，至少三餐還是好好吃比較好。
4. 結果がどうなるにせよ、最後まで全力を尽くしたい。  
→ 無論結果如何，我都想盡全力做到最後。

## 七、常見錯誤與總整理

### 三種「假設」的語感差別

句型	前接	語感／後句典型
～としたら系	普通形（中性假設）	純假設「假如...的話」，後接判斷
～ものなら	可能動詞辭書形（できる・戻れる）	難以實現的假設，後接願望、期待
～（よ）うものなら	意志形（～よう／～おう）	萬一做了就釀成嚴重後果（推測）

#### ■ 常見錯誤

- **×** 雨が降るとなると、傘を持ってきてください。  
○ **雨が降るとすれば、傘を持ってきたほうがいい。**  
～となると・～とすると 後面不接請求、意志；要表達建議可改用～ほうがいい等判斷句。
- **×** 戻るものなら、あの頃に戻りたい。  
○ **戻れるものなら、あの頃に戻りたい。**  
～ものなら 前面接可能動詞辭書形（戻れる），不是普通辭書形（戻る）。
- **×** 資料をなくすものなら、ひどく叱られるだろう。  
○ **資料をなくそうものなら、ひどく叱られるだろう。**  
「萬一...就會釀成嚴重後果」用～（よ）うものなら，前接意志形（なくそう）；辭書形+ものなら 是另一個意思。
- **×** 使ってみないことには、便利だ。  
○ **使ってみないことには、便利かどうかわからない。**  
～ないことには 後句一定接否定意味的句子（わからない・無理だ 等），不接肯定的斷定。
- **×** 皆さんの協力を抜きにしては、成功した。  
○ **皆さんの協力を抜きにしては、成功しなかつただろう。**  
～を抜きにしては 後句接「無法成立、無法實現」的否定意味，不接單純的肯定結果。

自己輸出：用 としたら／とすれば・ものなら・（よ）うものなら・ないことには・を抜きにしては・としても／にしても 各  
寫一句。可寫一個假如成真的願望、一件萬一做錯就慘的事，或一件「少了某人就辦不成」的事。

---

---

---

---

---